

こんにちは!

金井ひろしです。

区政・活動報告レポート

District Administration Report & Activity Report No.5

連絡先 〒152-0032 東京都目黒区平町 1-21-20-303

TEL 080-5195-2909

E-mail : kanai.hi64@gmail.com

Official Web Site URL : <https://kanai-hi64.com/>

ホームページ



facebook



ツイッター



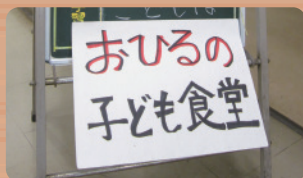
誰もがともに学び、育ち、「共に生きる!」

Create a society where everyone can learn and grow together and realize "unity in diversity".

누구나 같이 배우고, 성장하고, 「같이 사는 세상!」

全员互助互学, 共同成长, 实现“共生向荣”

立憲民主党



子ども食堂の活動が再開されました!

緊急事態宣言の解除をうけて6月より!

「子どもたちの居場所をひとつでも多くつくりたい」と、4年前から協力している「NPO法人めぐろ子どもの場づくりを考える会こどもば（通称：こどもば）」さんの子ども食堂の活動が再開されました。

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言で「こどもば」の子ども食堂の活動は中止していましたが、6月に臨時休校中の給食のない時期の子どもたちのための臨時開催として、平日昼の「かみめお屋の子ども食堂」を、そして、これまでもおこなってきた土曜日昼の「かみめみんなの食堂」から活動再開されました。新型コロナウイルス感染拡大と共生していく生活方法は、手探りの段階ですが、十分に注意をしながら試行錯誤の再スタートになりました。

万が一にそなえて、参加者は予約サイトでの予約制とし、何かあったときに連絡がとれるようにし、マスク着用と手洗い消毒、食器の煮沸消毒はもちろん、十分な換気、密接にならない配席など考えられる対策をとりました。いままでどおり食中毒に対する保険やボランティア保険にも加入しています。

密集回避のため、借りている会場の人数制限もあり、参加者を12名に限定せざるをえなかったのですが、感染拡大防止を最優先としていました。

6月16日(火)昼の「かみめお屋の子ども食堂」会場になった祐天寺の上目黒住区センター・料理学習室に、午前10時集合で近隣住民や高校生のボランティア6名が集まり、カレーライスと野菜卵スープを調理して子どもたちを迎えました。

私もボランティアの一員として食器の煮沸消毒を担当と、案内係をつとめました。これまでのようにリラックスしてやりたいのですが、やっぱり新型コロナウイルスが気がかりなので、ちょっと緊張しました。

しかし、これからは新型コロナウイルスと私たちは共生し生活していかなければならない運命にあるわけですから、さまざまな工夫をして、新しい生活方法を考えるトライをしていくことは「共に生きる」ために必要だと思いました。

新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活を意識的に変化させなければ、乗り越えられない大きな社会問題です。この感染症のために、人と人が分断されることがないように、安心して生活できる目黒区であるために、私たちのコミュニティを再構築していく時代になりました。

「目黒区の区政も行政もアテにならないところがある」という、区民のみなさんの本音を耳にしています。その本当の声が、区政と行政を動かして変えていくことができるように、私は仲間の人々と共に活動していきたいと思ひます。

子ども食堂の活動再開は、その小さいけれど大切な第一歩になったと思ひます。



「文教・子ども委員会」に所属しました 合言葉は「誰ひとり取り残さない！」



目黒区議会には4つの委員会があり、区議は毎年度それらの委員会のどれかひとつに所属して活動します。

今期は「文教・子ども委員会」に所属し副委員長になりました。文字通り、子どもを育てる仕事をする委員会です。

私は子育て真っ最中ですし「教育と子ども」は若いときから取り組んできたライフワーク・テーマなので大いに頑張りたいと思います。

また現在進行中のコロナウイルス感染拡大で、区民のみなさんの日常生活がおびやかされ、2月末から3か月にわたる休校など、学校や幼稚園・保育園、そして学童保育など教育と子どもの現場は対応に追われています。経験したことがない教育問題が目の前に山積みであり、次々と新たな生活問題が発生しています。こういうときこそ区議会議員の力量が試されるのですから身がひきしまります。

区民のみなさんと私の合言葉は「誰ひとり取り残さない！」だと考えています。区民のみなさんの日常生活や学校と子育ての問題まで、お悩みや困りごとを解決するために粘り強く活動していきたいと思います。ご意見ご要望がありましたら、どうぞお知らせください。共に考えて共に解決していきましょう。



6月から7月にかけて3つの選挙活動をしました 都知事選挙および北区と大田区の都議会議員補欠選挙の報告

投票箱



新型コロナウイルス感染拡大のなかでの選挙戦を経験しました。私と「かなえるカナイ後援会」の仲間は3人の候補の応援をしました。都知事選挙では宇都宮けんじさん、大田区の都議会議員補欠選挙では松本かりんさん、そして北区の都議会議員補欠選挙では斉藤りえさんの3人です。

私自身はひとりで3人を熱心に応援するというのは無理なので、昨年の参議院選挙でも応援をした斉藤さんをメインにして選挙活動しました。

斉藤さんは耳が聞こえない人です。私には身体障害者の兄がいましたし、障害児・者の支援を仕事にしていますから、当事者の方が議員活動をしてほしいという思いがあります。多様性のある誰もが安心できる社会は、多様性のある議員たちの政治活動によってこそつくることができると考えています。

斉藤さんは北区の区議会議員でしたから、北区のみなさんと顔馴染みがあり、話しかけてくる区民のみなさんが実に多かった。手話ができる人は手話で話しかけてきますし、マスクをはずして口話法(こうわほう:口元を見せ合って言葉を伝え合う会話方法)で話しかけてくる人たちも多かった。斉藤さんを支持する区民の輪はまさに多様性そのものでした。

7月5日同日投票の結果は、残念ながら3人の候補者ともに惜敗という結果になりました。みなさん応援をありがとうございました。



多様性を誇りに。わかちあうことを力に。支え

Create a society where everyone can pride themselves on living in a diverse society, find

다양성을 자랑스러워, 서로 나눔을 힘으로, 서로 도와주는것으로 안심을

自由が丘子ども会

毎年恒例・春の
メインイベント

第12回「地引き網@三浦海岸」無事開催しました！



「自由が丘子ども会」は「子どもの居場所をつくり、子どもも保護者も顔と顔を合わせて楽しく交流する」自主参加の会です。イベントを主催したり地域イベントに参加してきました。私が言い出しっぺになって地域の仲間とともに主宰してきた会です。

今年は新型コロナウイルス感染拡大のために活動を大幅に自粛していますが、メインイベントである「地引き網@三浦海岸」は、大変に困難な判断を迫られました。6月21日に無事開催することができました。

緊急事態宣言ステイホームの真っ最中に作った参加を募るフライヤーには「国や都が示す基準を満たさない場合は中止」とドタキャンの注意書きを入れました。

しかし、5月25日の緊急事態宣言解除、6月1日の東京都ステップ2（野外イベント200人以下なら対策を取った上で開催OK）、そして6月19日の県またぎの移動解除と、ぎりぎりのタイミングで開催を決断したのです。

梅雨の最中のカラリと晴れた日曜日。三浦海岸に集まったのは120名の参加者と30名のボランティア・スタッフの合計150名でした。

さすがに12回目となればボランティアの運営もスムーズで、朝10時から地引き網引をして昼食バーベキュー、午後は宝探し遊びとスイカ割りまで、海を眺めながら気持ちよく丸一日を楽しみました。

ステイホームで窮屈な生活をしてきたせいでしょう。後片づけが終わっても帰路につく参加者は少なく、海に夕陽が浮かぶまで、海で遊ぶ子、友達と話し込む子、貝殻を探し続ける子が多かった。みんな外で遊びたかったんだ。難しい判断でしたが開催できて良かったと思います。来年も楽しみにしてください！



合うことを安心に。 目黒区議会議員 金井ひろし

strength in compassion of others and ensure security by supporting one another.

我们以多样性为荣，合力前进，互为股肱，安心宜居。

立憲民主党

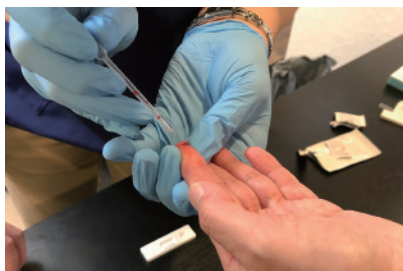
リモート会議全盛時代



4月末から立憲民主党も ZOOM による Web ミーティングを実施しています。これは「自治体議員連絡会定例会」の様です。移動なしで会議ができるのは便利ですが、ワイワイガヤガヤの議論ができません。同じ理由で「リモート飲み会」が好きではなく、飲むなら顔と顔を合わせたほうが100倍楽しいです。いつか読者のみなさんとも乾杯したいですね。

抗体検査をうけてみました

知人が安い抗体検査があると誘ってくれたので体験学習のつもりで経験してみました。通常8,000円~1万円のところ5,000円で、結果は陰性でした。しかし「ほっ」と安心できず、今後も感染にますます気をつけようと思いました。東京都の発表では無作為の抗体検査で抗体を持つ者は0.1%です。これならばPCR検査を充実させるべきと私は考えました。



また学生インターンが来ます!



この夏も学生インターンの受け入れをします。大学が休みになる夏と春に、若者たちが地域の政治と社会体験にやってきます。彼らは地域の政治をよく知らないだけなので、人びとの日常生活に直結する大切な活動だと理解し、選挙への関心を高めます。春は新型コロナウイルス感染拡大により幅広い体験学習ができませんでした。さて、夏は大丈夫かな?

ジャガイモを小学校で栽培

毎年、長野に借りている畑でジャガイモを栽培してきたので、今年も種イモを用意しました。ところが「県またぎ移動自粛」で植えつけに行かれず、うちの子が通っている小学校の校長先生に「校庭の片隅でのジャガイモ栽培」を相談したら「体験学習的であり、興味を持って楽しめるだろう」と承諾いただきました。8月になればイモ掘りが楽しめそうです。



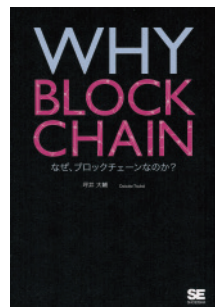
ステイホームで家庭料理が充実



子育て世代にとっては家事労働の分担は当然ですから、作り置きできる料理をよく作ります。在宅業務によって料理をする時間が充実し、得意のチャーシューを作りました。1回に約2キログラム作り、材料費は2,300円ほど。パートナーの妻と出会う前から継ぎ足してきた「秘伝のタレ」を使います。いつかみんなで作りたいですね。

ブロックチェーン技術を学ぶ

「ブロックチェーン技術は単なるIT技術ではなく、グローバル化を乗り越えて新しい世界を作る技術思想かもしれない」とおしえてもらったので、さっそく自主学習のために本を買いました。私に理解できる本かな。読み始めたばかりなので、いま私にブロックチェーンについての質問をされてもわかりません。



『WHY BLOCKCHAIN なぜ、ブロックチェーンなのか?』
坪井大輔・著 翔泳社・刊 定価・税込1,760円
ISBN: 978-4798162652



お知らせ

緊急事態宣言解除後、毎週水曜日の朝の都立大学駅頭での辻立ちを再開しています。区民のみなさんへ語りかけ、この『区政報告レポート』をお渡ししております。体調がわるいときや雨の日、スケジュールの都合がつかないときは休みます。ご了承下さるようお願い申し上げます。

9/6

金井ひろし区政報告会 & タウンミーティング 第4回開催

ご意見ご要望をぜひお伝えください! わかりやすく区政報告します! どうぞお気軽にご参集くださるようお願い申し上げます。

日時: 2020年9月6日(日曜日) 午後2時から午後4時まで。自由参加です。
場所: 自由が丘住区センター第1第2会議室(電話:03-3718-1195/自由が丘駅徒歩4分)
※マスク着用と手洗いをお願いします。対人距離をとり換気をいたします。



衆議院議員の
手塚よしおさん
参加!
コロナ・政局・7月の
選挙を報告します

